

# 資料目次

- 【資料 1】 京都女子大学『データサイエンス学部データサイエンス学科』（仮称）設置に関するニーズ調査  
【高校生対象調査】
- 【資料 2】 関連分野の志願者動向
- 【資料 3】 競合他大学志願者状況
- 【資料 4】 既設データサイエンス学部および競合他大学の入学者の女性比率
- 【資料 5】 本学現代社会学科情報システム専攻の志願状況
- 【資料 6】 競合他大学（私立）の学納金状況（2021 年度入学者）
- 【資料 7】 オープンキャンパス来場者数
- 【資料 8】 データサイエンス学部設置構想特設サイト閲覧状況
- 【資料 9】 高校訪問数推移および進学相談会実施状況
- 【資料 10】 京都女子大学『データサイエンス学部データサイエンス学科』（仮称）設置に関するニーズ調査  
【企業対象調査】
- 【資料 11】 卒業生アンケート結果（現在学びたい・学びなおしたいと思う分野）
- 【資料 12】 本学リカレント教育課程の開講科目の状況および受講者アンケート結果

---

---

京都女子大学  
「データサイエンス学部 データサイエンス学科」  
(仮称)  
設置に関するニーズ調査  
結果報告書  
【高校生対象調査】

---

---

令和3年12月  
株式会社 進研アド

© Shinken-Ad. Co., Ltd. All Rights Reserved.

# 高校生対象 調査概要

## 1. 調査目的

2023年4月開設予定の京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」新設構想に関して、高校生からの進学ニーズを把握する。

## 2. 調査概要

		高校生対象調査
調査対象		高校2年生
調査エリア		石川県、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、徳島県、高知県、福岡県
調査方法		高校留置き調査
調査対象数	依頼数 (依頼校数)	9,929人(57校)
	有効回収数 (回収校数)	4,302人(45校) 有効回収率:43.3%
調査時期		2021年9月17日(金)～2021年10月28日(木)
調査実施機関		株式会社 進研アド

## 3. 調査項目

高校生対象調査
<ul style="list-style-type: none"><li>・性別</li><li>・高校種別</li><li>・高校所在地</li><li>・所属クラス</li><li>・高校卒業後の希望進路</li><li>・興味のある学問系統</li><li>・京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度</li><li>・京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」への受験意向</li><li>・京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」への入学意向</li></ul>

## 高校生対象 調査結果まとめ



## 高校生対象 調査結果まとめ

### 回答者の属性

※本調査は、京都女子大学の「データサイエンス学部 データサイエンス学科」に対する需要を確認するための調査として設計。京都女子大学の主な学生募集エリアである石川県、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、福岡県に所在する高校の高校2年生に調査を実施し、4,302人から回答を得た。

- 回答者の性別は、「女性」が100.0%である。
- 回答者の在籍高校種別は「公立」が22.9%、「私立」が77.1%である。
- 回答者の在籍高校所在地は、「大阪府」が37.0%を占め、最も多い。次に京都女子大学の所在地である「京都府」が13.1%、「福岡県」が8.6%と続く。
- 回答者の所属クラスは「文系クラス(文系コース)」が58.1%で最も多い。次いで「理系クラス(理系コース)」が30.8%、「その他」が4.0%と続く。

### 高校卒業後の希望進路や興味のある学問系統

- 回答者の高校卒業後の希望進路を複数回答で聴取したところ、「私立大学に進学」の割合が67.0%で最も高い。次いで「国公立大学に進学」が45.7%、「専門学校・専修学校に進学」が11.8%と続く。私立大学への進学志望者が多いことから、京都女子大学がターゲットとする対象に調査を実施出来ていると考えられる。
- 回答者の興味のある学問系統を複数回答で聴取したところ、「看護・保健学」が22.7%で最も高い。次いで「心理学」が21.8%、「教員養成・教育学」が16.2%と続く。

## 高校生対象 調査結果まとめ

### 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度

- 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度(※)は、すべての項目において7割を超える。
- 最も魅力度が高いのは、「特色(3). 意思決定領域における女性参画を推進するなど、女性の活躍だけでなく多様性を尊重する社会の実現に貢献できる人材を養成する。」(84.7%)である。

次に魅力度が高いのは、「特色(4). 文理を限定しないデータサイエンスの力を身につけることで、あらゆる業界において強みとなり、将来の可能性を広げることができる。」(83.3%)、さらに「特色(1). データサイエンスの基盤となる「統計学」「情報学」を丁寧に学べる。それに加えて「経済学」「経営学」「心理学」「社会学」など幅広く学べる。数学が得意でない学生へのサポート体制が整っている。」(78.8%)、「特色(2). 行政・企業と連携したPBL(課題解決型学習)を展開し、実社会の問題・データを扱うことで、実践力を身につけることができる。」(76.7%)と続く。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

## 高校生対象 調査結果まとめ

### 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」への 受験意向・入学意向

- 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」を「受験したいと思う」と答えた人は、12.6% (4,302人中、**543人**)である。
- 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」を「受験したいと思う」と答えた543人のうち、京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」に「入学したいと思う」と回答した人は、83.6% (**454人**)である。

### 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」への 入学意向者数

- ※ここからは、京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「入学したいと思う」と回答した人を入学意向者と定義し、分析を行う。
- 回答者全体における入学意向は10.6% (**454人**)で、予定している入学定員数95人を4倍以上上回る入学意向者がみられた。

<属性別>

◇所属クラス別

- 「文系クラス(文系コース)」に所属している回答者の入学意向は10.6% (2,498人中、**265人**)と、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。「理系クラス(理系コース)」に所属している回答者の入学意向は10.1% (1,326人中、**134人**)と、予定している入学定員数を上回る入学意向者がみられた。

◇高校卒業後の希望進路別

- 「国公立大学に進学」を考えている回答者の入学意向は11.0% (1,966人中、**216人**)と、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。また、京都女子大学を受験・入学する可能性が高い「私立大学に進学」を考えている回答者の入学意向は11.5% (2,881人中、**332人**)と、予定している入学定員数を3倍以上上回る入学意向者がみられた。

## 高校生対象 調査結果まとめ

---

### ◇「私立大学希望」×「興味のある学問系統」

- 私立大学進学希望者のうち、京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の学びと関連する「情報学」「統計学」「経済学」「理学」のいずれか一つ以上の学問系統に興味がある回答者の入学意向は23.0% (673人中、155人)と、予定している入学定員数を上回る入学意向者がみられた。そのうち「経済学」に興味がある回答者の入学意向は22.5% (435人中、98人)と、予定している入学定員数を上回る入学意向者がみられた。

ターゲットの条件をより精緻に限定した場合でも、予定している入学定員数を上回る入学意向者がみられた。

### ◇京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度別

- 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に魅力を感じている回答者の入学意向は、いずれの特色でも12%を超えており、入学意向者数はすべて、予定している入学定員数を4倍以上上回っている。

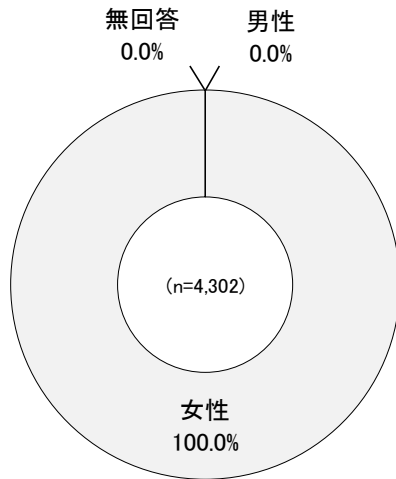


## 高校生対象 調査結果

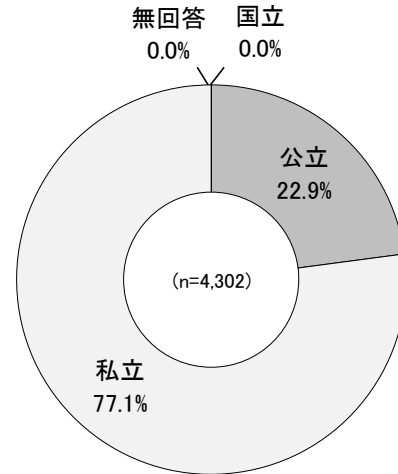


## 回答者の属性(性別/高校種別/高校所在地/所属クラス)

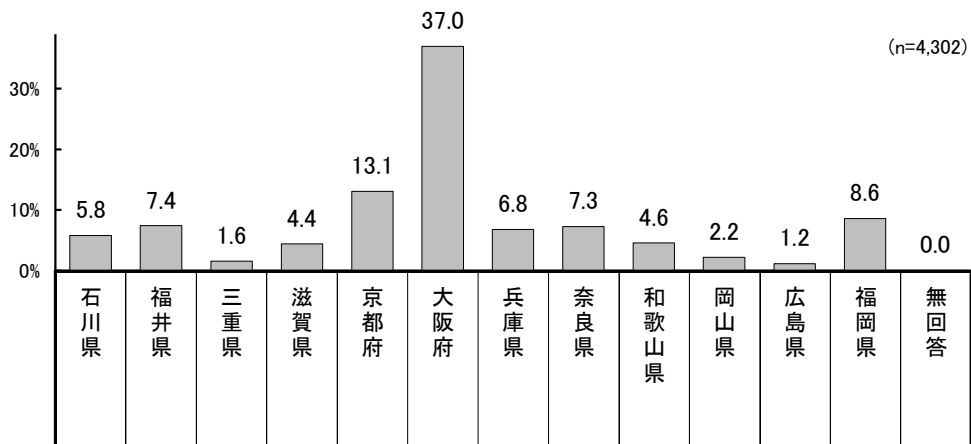
### ■性別



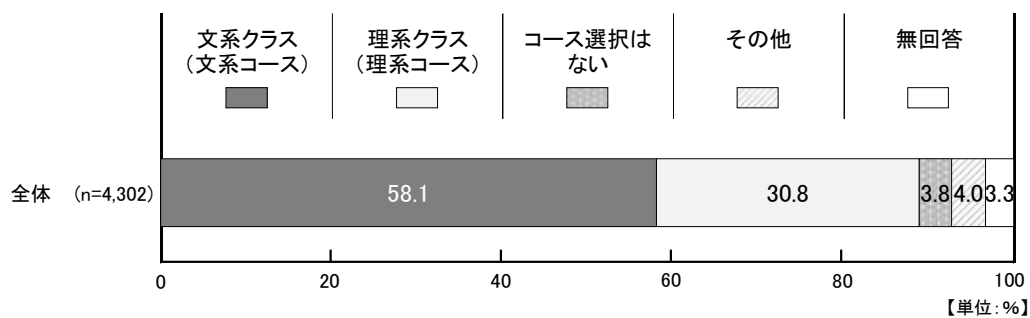
### ■高校種別



### ■高校所在地



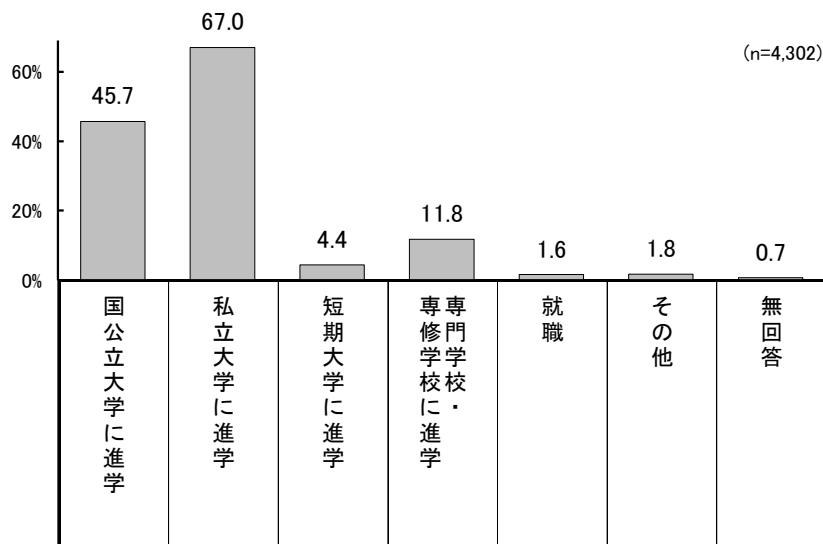
### ■所属クラス



# 高校卒業後の希望進路

## ■高校卒業後の希望進路

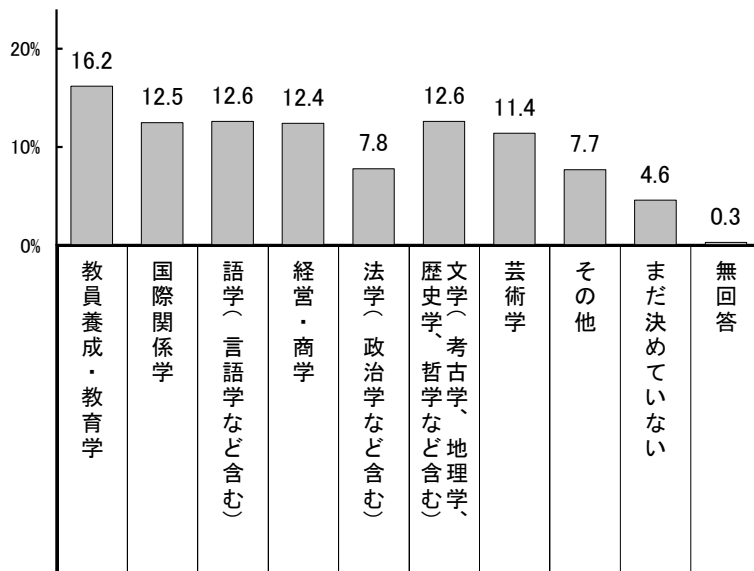
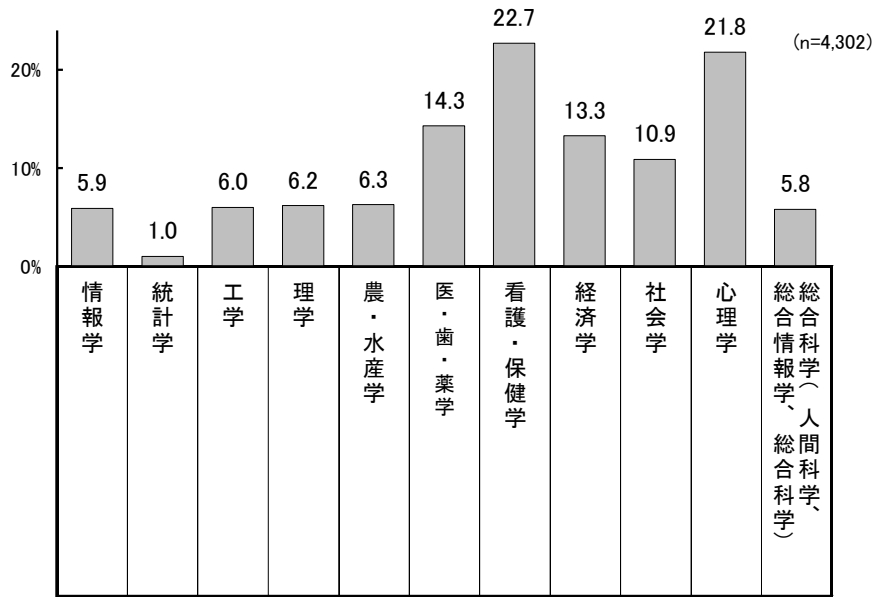
Q1. あなたは、高校卒業後の進路について、現時点ではどのように考えていますか。以下の項目から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)



# 興味のある学問系統

## ■興味のある学問系統

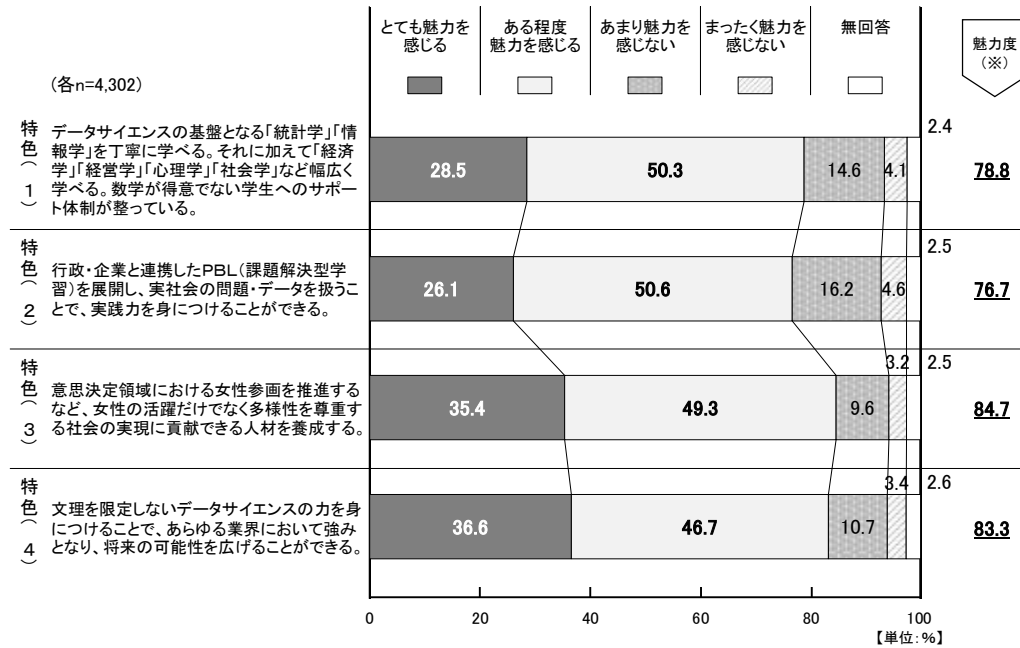
Q2. あなたは、どのような学問に興味がありますか。以下の項目から、興味のある学問系統の番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)(現時点で進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。)



# 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度

## ■京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度

Q3. 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



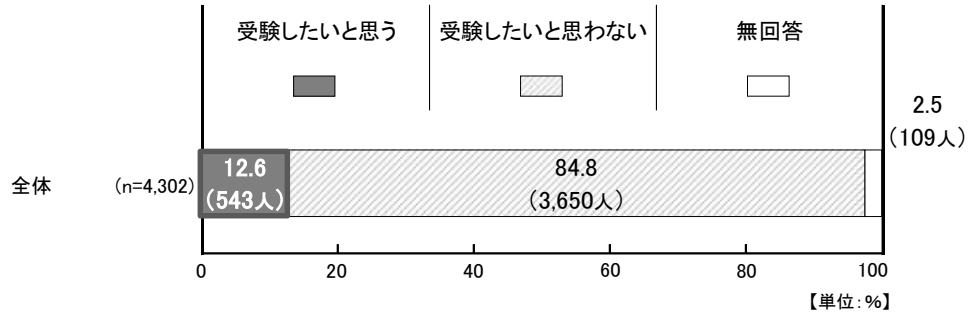
※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

※魅力度は、人数をもとに%を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」の合計値と必ずしも一致しない

# 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」への受験意向／入学意向／受験意向別入学意向

## ■京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」への受験意向

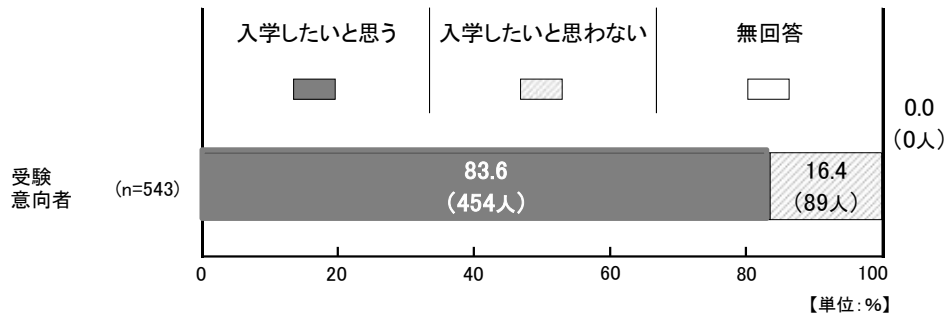
Q4. あなたは、京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」(仮称、設置構想中)を受験してみたいと思いますか。あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。(1つだけ)



「受験したいと思う」と答えた543人のみ抽出

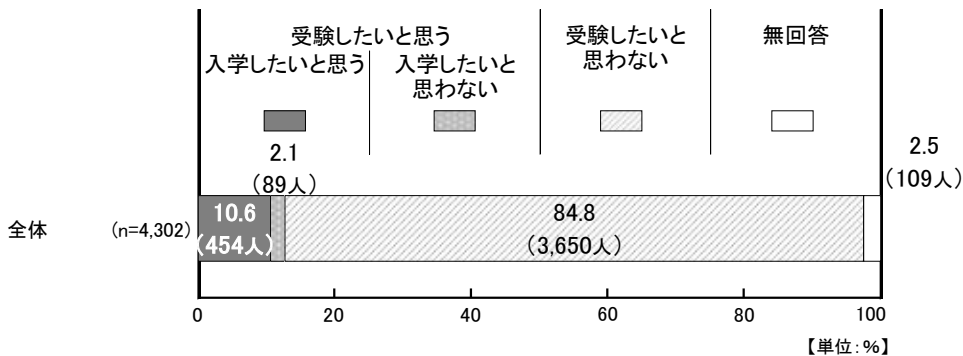
## ■京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」への入学意向

Q5. あなたは、京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」(仮称、設置構想中)に合格したら、入学したいと思いますか。あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。(1つだけ)



「受験意向(Q4)」と「入学意向(Q5)」を  
かけあわせて集計(母数は全回答者)

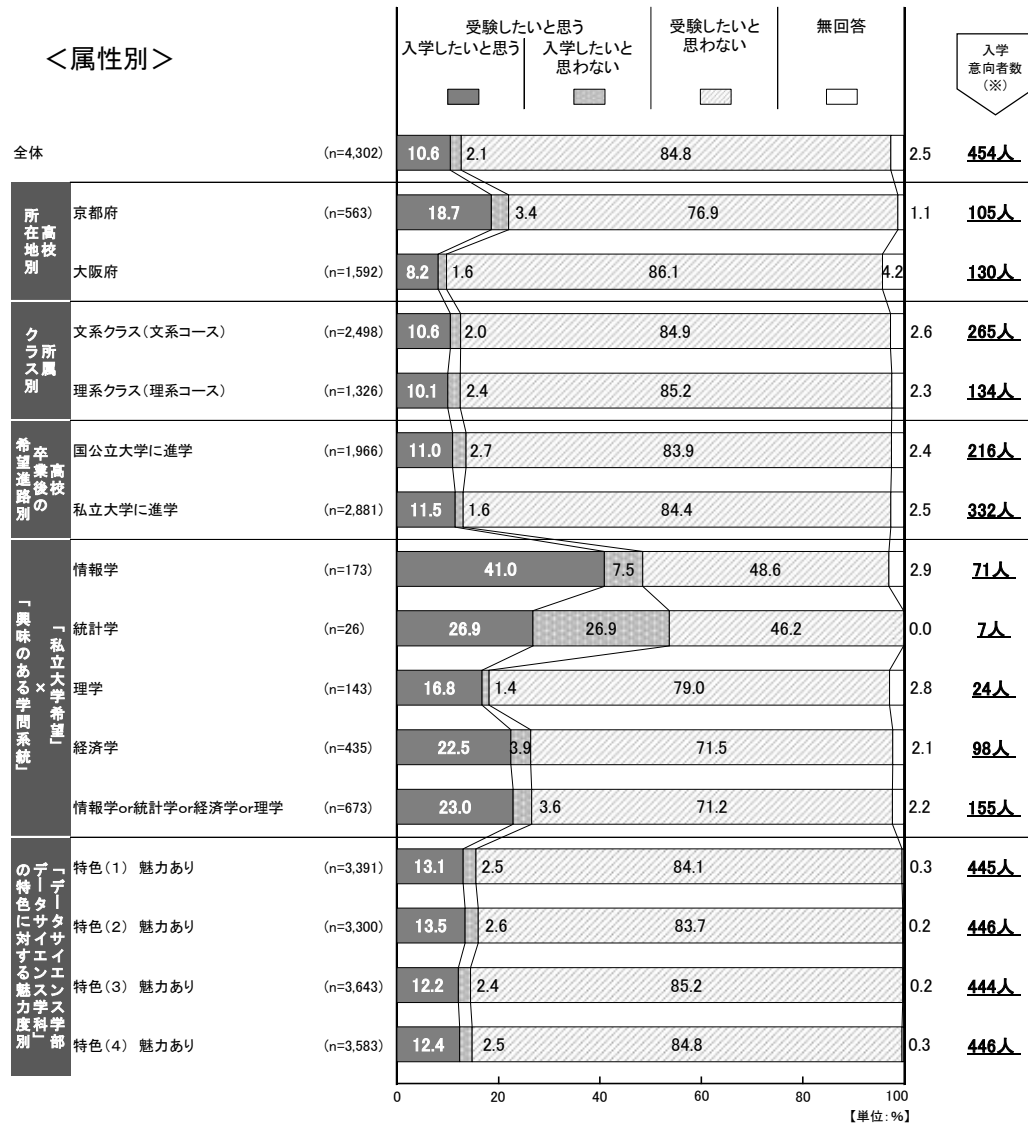
## ■京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」への 受験意向別入学意向



# 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」への受験意向別入学意向<属性別>

## ■京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」への受験意向別入学意向<属性別>

※京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「入学したいと思う」と回答した人を京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の入学意向者と定義する。



※入学意向者数=「受験したいと思う」かつ「入学したいと思う」と回答した人の人数

## 卷末資料 調查票





# 調査票

## 京都女子大学 データサイエンス学部 データサイエンス学科 (仮称、設置構想中) に関するアンケート

京都女子大学では2023年(令和5年)4月より、「データサイエンス学部 データサイエンス学科」(仮称)を新設することを構想しています。  
このアンケートは、高校生のみなさんの進路選択に対する考え方や、大学で学びたいことなどの意見をお伺いし、京都女子大学の教育をより充実したものにするための参考資料とさせていただきます。  
このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。  
※ このアンケートや同封した資料に記載されている「データサイエンス学部データサイエンス学科」(仮称、設置構想中)に関する事項はすべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

記入要領

1. 回答は、あてはまる番号に「○」印をつけてください。
2. この用紙は、電算処理しますので汚さないようにしてください。
3. 記入は、必ず鉛筆又はシャープペンシルで濃く書いてください。
4. 下記の【良い記入例】にしたがって記入してください。

特に、「○」印は、番号丸枠からはみ出さないようにつけてください。

ここに○印をつけてください

ID 15

情報学

この欄には記入しないでください

良い記入例  
 ① 情報学  
 ② 統計学

悪い記入例  
 ① 情報学  
 統計学

① 情報学  
② 統計学

○ 情報学  
○ 統計学

### ◆最初にあなた自身についてお聞きします。

性別 (1つに○)	<input type="radio"/> ① 男性 <input type="radio"/> ② 女性	学年 (1つに○)	<input type="radio"/> ① 1年生 <input type="radio"/> ② 2年生 <input type="radio"/> ③ 3年生
在籍している高校名	高校所在地 [ ] 都・道・府・県 <input type="radio"/> ① 国立 <input type="radio"/> ② 公立 <input type="radio"/> ③ 私立 (←1つに○) [ ] 高等学校		
所属クラス (1つに○)	<input type="radio"/> ① 文系クラス (文系コース) <input type="radio"/> ③ コース選択はない <input type="radio"/> ② 理系クラス (理系コース) <input type="radio"/> ④ その他		

### ◆高校卒業後の進路や、興味のある学びについてお聞きします。

Q1 あなたは、高校卒業後の進路について、現時点ではどのように考えていますか。  
以下の項目から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)

- |                                  |                                      |                             |
|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------|
| <input type="radio"/> ① 国公立大学に進学 | <input type="radio"/> ③ 短期大学に進学      | <input type="radio"/> ⑤ 就職  |
| <input type="radio"/> ② 私立大学に進学  | <input type="radio"/> ④ 専門学校・専修学校に進学 | <input type="radio"/> ⑥ その他 |

Q2 あなたは、どのような学問に興味がありますか。  
以下の項目から、興味のある学問系統の番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)  
(現時点で進学を希望されていない方も、進学する場合は想像してお答えください。)

- |                                |   |  |
|--------------------------------|---|--|
| <input type="radio"/> ① 情報学    | <input type="radio"/> ③ 経済学                   | <input type="radio"/> ⑤ 経営・商学                      |
| <input type="radio"/> ② 統計学    | <input type="radio"/> ④ 社会学                   | <input type="radio"/> ⑥ 法学(政治学など含む)                |
| <input type="radio"/> ③ 工学     | <input type="radio"/> ⑦ 心理学                   | <input type="radio"/> ⑦ 文学<br>(考古学、地理学、歴史学、哲学など含む) |
| <input type="radio"/> ④ 理学     | <input type="radio"/> ⑧ 総合科学(人間科学、総合情報学、総合科学) |  |
| <input type="radio"/> ⑤ 農・水産学  | <input type="radio"/> ⑨ 教員養成・教育学              | <input type="radio"/> ⑧ 芸術学                        |
| <input type="radio"/> ⑥ 医・歯・薬学 | <input type="radio"/> ⑩ 国際関係学                 | <input type="radio"/> ⑨ その他                        |
| <input type="radio"/> ⑦ 看護・保健学 | <input type="radio"/> ⑪ 語学(言語学など含む)           | <input type="radio"/> ⑩ まだ決めていない                   |

# 調査票

◆ 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」（仮称、設置構想中）についてお聞きます。

京都女子大学では、現在高校2年生のみなさんが大学生となる2023年(令和5年)4月に、新しく「データサイエンス学部 データサイエンス学科」（仮称）を設置することを構想しています。

※ ここからは、アンケートに同封している資料を見てからお答えください ※

Q3 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」（仮称、設置構想中）には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたほどの程度魅力を感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	まったく魅力を感じない
1	データサイエンスの基盤となる「統計学」「情報学」を丁寧に学べる。それに加えて「経済学」「経営学」「心理学」「社会学」など幅広く学べる。数学が得意でない学生へのサポート体制が整っている。	→ ①	②	③	④
2	行政・企業と連携したPBL(課題解決型学習)を展開し、実社会の問題・データを扱うことで、実践力を身につけることができる。	→ ①	②	③	④
3	意思決定領域における女性参画を推進するなど、女性の活躍だけでなく多様性を尊重する社会の実現に貢献できる人材を養成する。	→ ①	②	③	④
4	文理を限定しないデータサイエンスの力を身につけることで、あらゆる業界において強みとなり、将来の可能性を広げることができる。	→ ①	②	③	④

Q4 あなたは、京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」（仮称、設置構想中）を受験してみたいと思いますか。  
あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。(1つだけ)

- ① 受験したいと思う    ② 受験したいと思わない

Q5 あなたは、京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」（仮称、設置構想中）に合格したら、入学したいと思いますか。  
あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。(1つだけ)

- ① 入学したいと思う    ② 入学したいと思わない

\*\*\* 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。\*\*\*



読む。本音を。社会の

# 京都女子大学 データサイエンス学部 2023年4月開設予定 (仮称・設置構想中)

## ● 設置概要

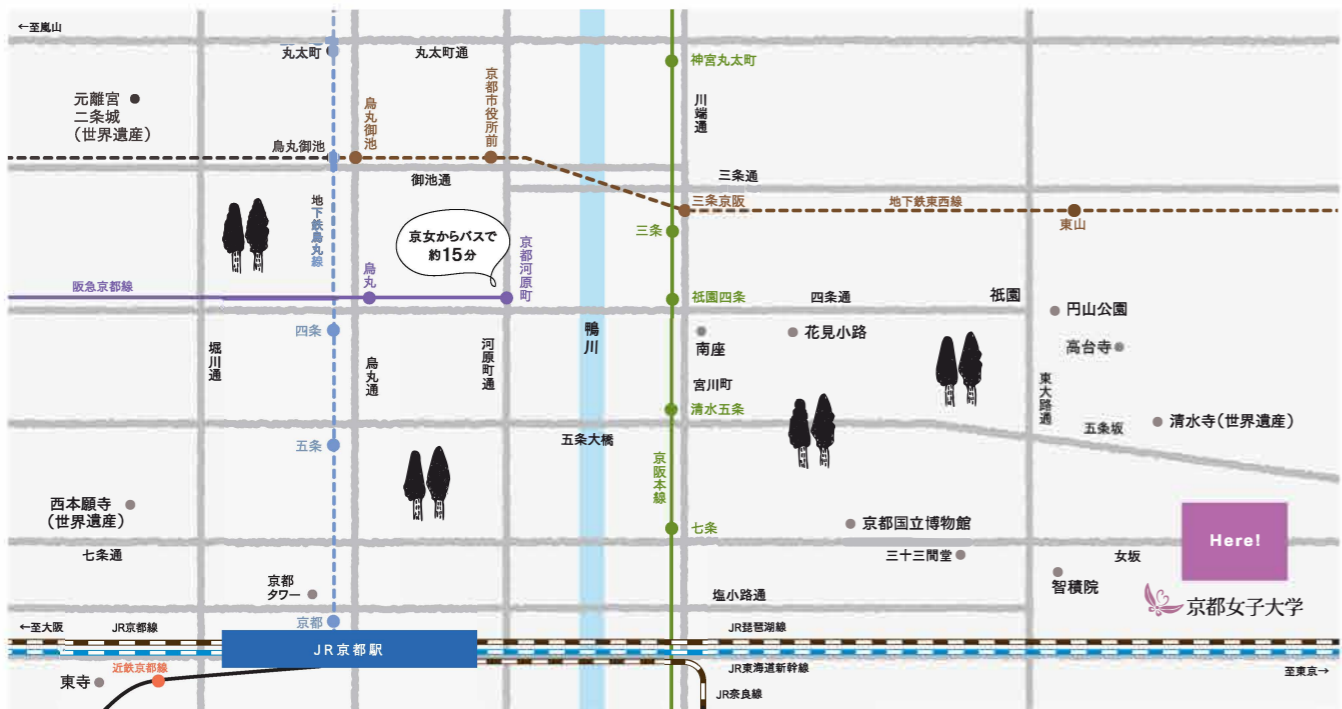
学部名称	データサイエンス学部	学 費	初年度納付金 1,310,000円
学科名称	データサイエンス学科		2年次以降 1,170,000円
学 位	学士(データサイエンス)	設置場所	京都市東山区今熊野北日吉町35
入学定員	95名		

※記載の内容は現在計画中の予定であり、変更される可能性があります。

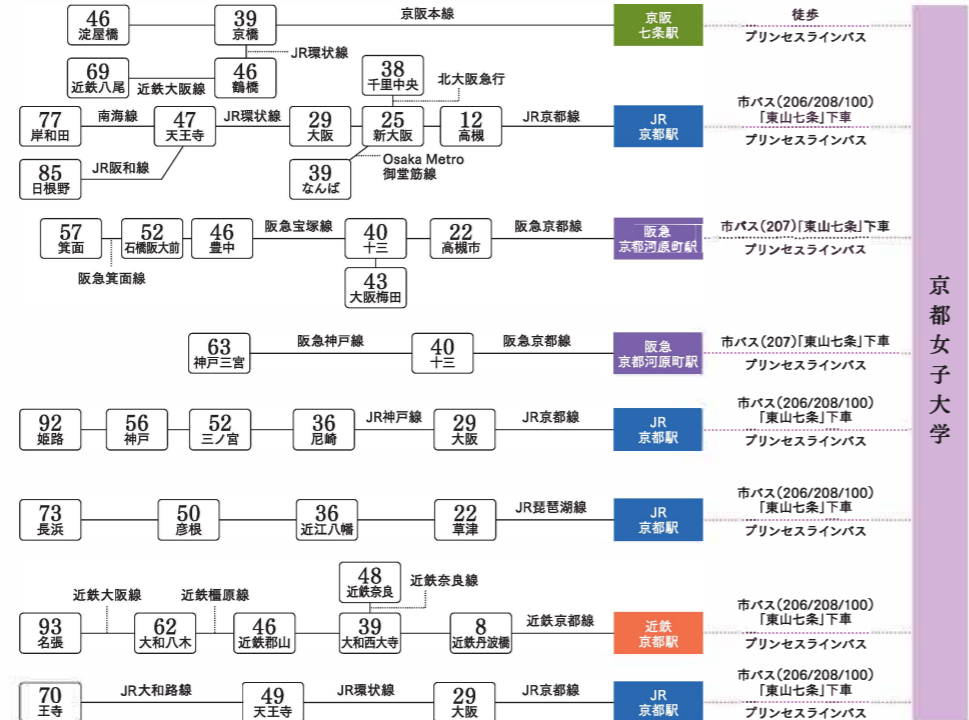
## ● 類似する近隣他大学の学部

- 滋賀大学 … データサイエンス学部
- 兵庫県立大学 … 社会情報科学部
- 関西大学 … 総合情報学部
- 同志社大学 … 文化情報学部

## ● アクセスマップ



- 京都女子大学へのアクセス
- 大阪方面から**  
JR大阪駅から京都駅まで新快速で 29分  
阪急大阪梅田駅から京都河原町駅まで特急で 43分
  - 神戸方面から**  
JR三ノ宮駅から京都駅まで新快速で 52分
  - 京都・滋賀方面から**  
JR草津駅から京都駅まで新快速で 22分
  - 奈良方面から**  
近鉄奈良駅から京都駅まで急行で 48分



**京都女子大学**  
〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35  
TEL: 075-531-7054 E-mail: nyuushi@kyoto-wu.ac.jp  
https://www.kyoto-wu.ac.jp

- 文 学 部 国文学科/英文学科/史学科
- 発達教育学部 教育学科(教育学専攻、養護・福祉教育学専攻、音楽教育学専攻)/児童学科/心理学科
- 家 政 学 部 食物栄養学科/生活造形学科
- 現代社会学部 現代社会学科
- 法 学 部 法学科
- データサイエンス学部(仮称) ※2023年4月開設予定(設置構想中)



# 社会の本音を 読む。

社会のあらゆる場面にICTが浸透した今。

データ・AIを使いこなし、  
新たな価値を引き出すデータサイエンスは  
この先の未来を切り拓く武器になる。

数字だけが主役ではない。  
イシューを見極め、データの行間にある物語を読み解く。  
その感性こそが、大きな鍵を握っているから。

ここから、あなたにしか導けない未来を。

京都女子大学  
データサイエンス学部、誕生。

## データサイエンス学部 の特色

すべての産業がAI・データによって駆動していくこれからの時代、データを読み解き、課題解決に活用する力は 必須のスキルとなりました。京都女子大学データサイエンス学部では、社会の多様な課題を発見する感性や、課題解決に向けて適切なデータを収集・分析・活用するスキルを身につけるための文理融合型プログラムを導入します。また、これらのスキルは、時間と場所に拘束されない柔軟な働き方にも繋がり、ライフイベントの影響を受けやすい女性にとって、これからの社会を生き抜く力、キャリアを支える力になります。社会の持続的発展に不可欠な女性の活躍推進に向けて、行政・企業と連携した人材養成に取り組みます。

### Features 01



#### 丁寧にデータサイエンスを身につける

データサイエンスの基盤となる統計学、情報学を体系的に丁寧に学ぶとともに、社会の課題を洞察し、解決に向けてデータサイエンスを応用する力を身につけるため、経済学、経営学、心理学、社会学など幅広い知見と、課題を発見する感性・情報収集力を磨くカリキュラムを構築します。また数学が得意でない学生のサポート体制を整えます。

### Features 02



#### 行政・企業と連携し、 実社会で生きる力を身につける

行政・企業等と連携したPBL(課題解決型学習)を展開し、実社会の問題・データに基づき、実践力を身につけるプログラムを導入します。

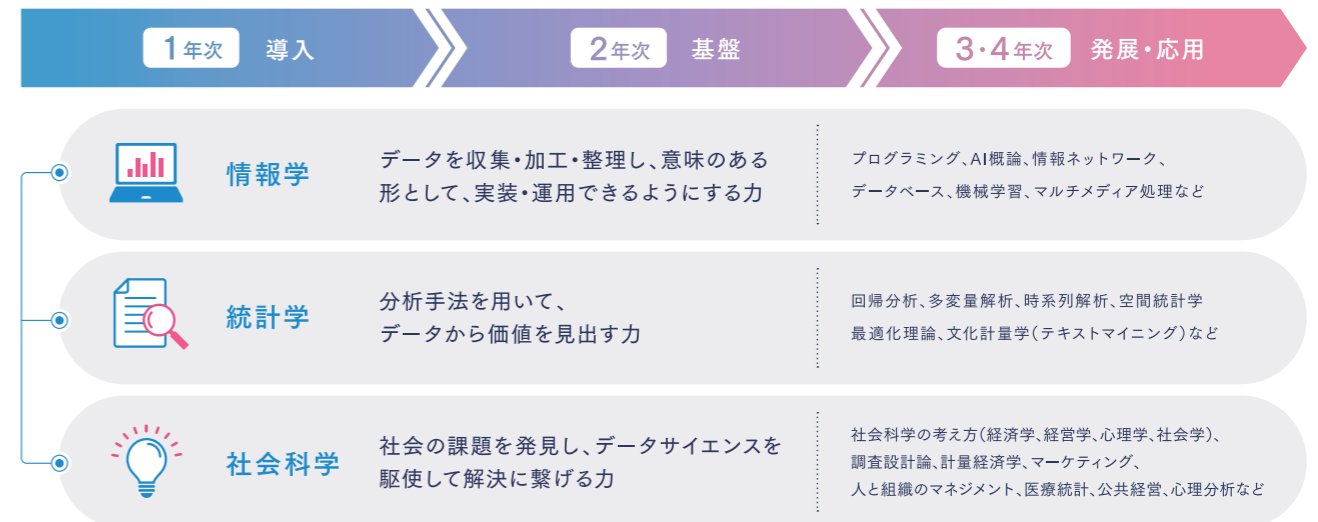
### Features 03



#### ジェンダー平等に 貢献できる教養を 身につける

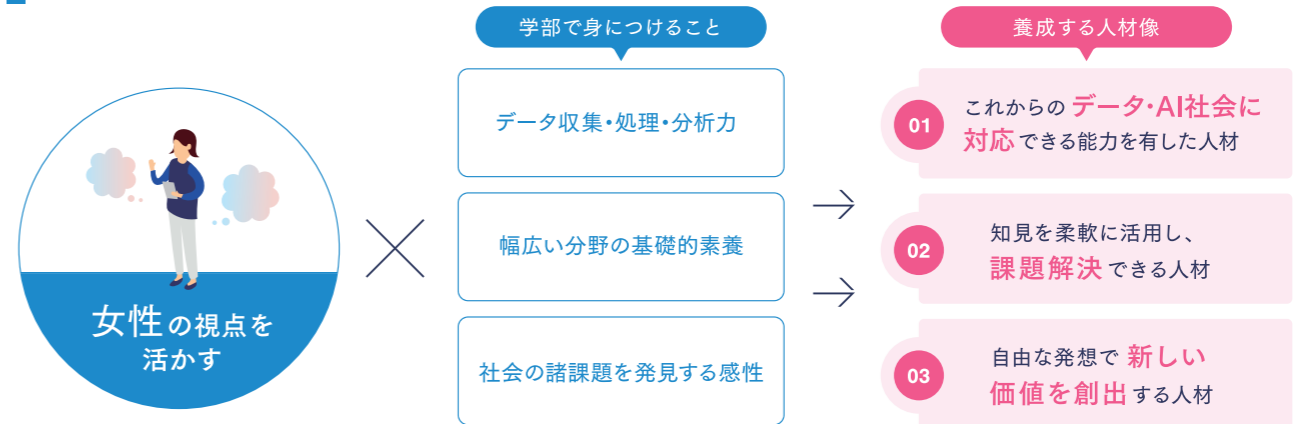
意思決定領域における女性参画を推進するなど、女性の活躍だけでなく多様性を尊重する社会の実現に貢献できる人材を養成します。

## カリキュラム概念図



☑ 数学が得意でない学生のサポート体制を整えます

## 養成する人材像



## 想定される進路

本学部が養成するのは、めまぐるしく変化する現代社会をリードする力を持つ人材です。文理を限定しないこの力は、あらゆる業界において強みとなり、将来の可能性を広げることができます。



【資料2】関連分野の志願者動向

関連分野の志願者動向(2016～2020)

系統区分	学部	(人)					(%)
		2016	2017	2018	2019	2020	16→20
社会科学系	経済学部	325,308	374,884	412,231	422,743	391,925	120.5
社会科学系	経営情報学部	5,023	5,707	6,728	8,000	8,373	166.7
社会科学系	情報学部	12,240	15,003	16,707	20,458	22,907	187.1
その他	総合情報学部	11,548	10,588	12,350	15,209	15,667	135.7
理・工学系	情報科学部	19,271	19,740	22,836	26,130	27,781	144.2
全体		3,629,277	3,882,572	4,158,495	4,424,451	4,368,215	120.4

出典：日本私立学校振興・共済事業

【資料3】競合他大学志願者状況

競合他大学志願者状況（2017～2021）

大学名	学部名	入試方式	2017			2018			2019			2020			2021		
			志願者数 (人)	合格者数 (人)	合格倍率	志願者数 (人)	合格者数 (人)	合格倍率	志願者数 (人)	合格者数 (人)	合格倍率	志願者数 (人)	合格者数 (人)	合格倍率	志願者数 (人)	合格者数 (人)	合格倍率
滋賀大学	データサイエンス学部	全方式	406	121	3.4	330	116	2.8	496	119	4.2	444	116	3.8	408	109	3.7
横浜市立大学	データサイエンス学部	全方式				426	70	6.1	249	78	3.2	301	144	2.1	395	76	5.2
武蔵野大学	データサイエンス学部	全方式							1,764	250	7.1	2,215	260	8.5	1,664	290	5.7
立正大学	データサイエンス学部	全方式													703	382	1.8
関西大学	総合情報学部	一般及び共通テスト利用 (旧センター利用)	5,273	772	6.8	5,334	688	7.8	6,483	708	9.2	5,851	679	8.6	5,188	866	6.0
同志社大学	文化情報学部	一般及び共通テスト利用 (旧センター利用)	1,798	603	3.0	2,246	469	4.8	1,867	532	3.5	1,903	396	4.8	1,589	460	3.5

【資料4】 既設データサイエンス学部および競合他大学の入学者の女性比率

既設データサイエンス学部および競合他大学の入学者の女性比率（％）

大学名	学部名	入学定員 (人)	2019	2020	2021	平均	
滋賀大学	データサイエンス学部	100	19.0	20.0	25.0	21.3	23.6
横浜市立大学	データサイエンス学部	60	37.5	25.4	38.1	33.7	
武蔵野大学	データサイエンス学部	90	26.8	27.1	28.7	27.5	
立正大学	データサイエンス学部	240	－	－	11.7	11.7	
平均			27.8	24.2	25.9	25.9	
関西大学	総合情報学部	500	36.3	35.0	32.7	34.7	40.0
同志社大学	文化情報学部	294	45.7	47.0	43.4	45.4	
平均			34.4	32.6	32.0	33.0	

出典：螢雪時代 大学の真の実力情報公開BOOK 2021年9月30日 旺文社

## 【資料5】本学現代社会学科情報システム専攻の志願状況

本学現代社会学科情報システム専攻の志願状況(2018～2021)

	2018	2019	2020	2021	4年平均
志願者数(人)	210	305	250	220	246
受験者数(人)	208	300	247	211	242
合格者数(人)	97	108	94	107	102
入学者数(人)	44	43	42	49	45
入学定員(人)	40	40	40	40	40
志願者数/入学定員	5.25	7.63	6.25	5.50	6.16
受験者数/入学定員	5.20	7.50	6.18	5.28	6.04
受験者数/合格者数	2.14	2.78	2.63	1.97	2.38



【資料6】競合他大学（私立）の学納金状況（2021年度入学者）

競合他大学（私立）の学納金状況（2021年度入学者）

大学名	学部名	入学金	授業料	その他費用	初年度納入金
武蔵野大学	データサイエンス学部	180,000	970,000	346,600	1,496,600
立正大学	データサイエンス学部	288,000	738,000	489,000	1,515,000
同志社大学	文化情報学部	200,000	925,000	192,000	1,317,000
関西大学	総合情報学部	260,000	1,302,000	27,000	1,589,000
京都女子大学	データサイエンス学部	250,000	900,000	250,000	1,400,000

【資料7】 オープンキャンパス来場者数

オープンキャンパス来場者数

2020（令和2）年

（人）

	7月	8月 (4日間)	9月	11月	12月	3月	合計
来場者数	329	1,829	539	352	オンライン 開催	747	3,796

2021（令和3）年

（人）

	6月	7月	8月 (4日間)	9月	11月	12月	合計
来場者数	817	867	2,127	オンライン 開催	632	472	4,915

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、予約制にて来場者を限定して実施

【資料8】 データサイエンス学部設置構想特設サイト閲覧状況

年	月	ページビュー数
2021	6月	1,174
2021	7月	4,179
2021	8月	2,780
2021	9月	1,542
2021	10月	1,061
2021	11月	1,184
2021	12月	1,252
2022	1月	1,370
2022	2月	1,357
2022	3月	726
合計		16,625
月平均		1,663

※ 3月14日までの累計

【資料9】 高校訪問数推移および進学相談会実施状況

高校訪問数推移（2017～2021）

（高校数）

年度	2017	2018	2019	2020	2021	平均
訪問高校数	557	745	550	335	533	544

進学相談会実施状況（2017～2021）

（回）

年度	2017	2018	2019	2020	2021	平均
相談会実施数	158	157	118	37	69	108

---

---

京都女子大学  
「データサイエンス学部 データサイエンス学科」  
(仮称)  
設置に関するニーズ調査  
結果報告書  
【企業対象調査】

---

---

令和3年12月  
株式会社 進研アド

© Shinken-Ad. Co., Ltd. All Rights Reserved.

# 企業対象 調査概要

## 1. 調査目的

2023年4月開設予定の京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」新設構想に関して、企業のニーズを把握する。

## 2. 調査概要

		企業対象調査
調査対象		企業の採用担当者
調査依頼エリア		北海道、青森県、岩手県、秋田県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、福岡県、沖縄県
調査方法		郵送調査
調査対象数	依頼数	1,161企業
	回収数(回収率)	283企業(24.4%)
調査時期		2021年9月17日(金)～2021年10月28日(木)
調査実施機関		株式会社 進研アド

## 3. 調査項目

企業対象調査
<ul style="list-style-type: none"><li>・人事採用への関与度</li><li>・本社所在地</li><li>・業種</li><li>・従業員数</li><li>・正規社員の平均採用人数</li><li>・次年度の採用予定数</li><li>・採用したい学問分野</li><li>・京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度</li><li>・京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の社会的必要性</li><li>・京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」卒業生に対する採用意向</li><li>・京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」卒業生の毎年の採用想定人数</li></ul>

## 企業対象 調査結果まとめ



## 企業対象 調査結果まとめ

### 回答企業(回答者)の属性

※本調査は、京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」に対する人材需要を確認するための調査として設計。京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の卒業生就職先として想定される企業の人事関連業務に携わっている人を対象に調査を実施し、283企業から回答を得た。

- 回答者の人事採用への関与度を聞いたところ、「採用の決裁権があり、選考にかかわっている」人は24.0%、「採用の決裁権はないが、選考にかかわっている」人が69.3%と、採用や選考にかかわる人事担当者からの意見を聴取できていると考えられる。
- 回答企業の本社所在地は、「東京都」が33.2%を占め、最も多い。次いで「大阪府」が23.0%、京都女子大学の所在地である「京都府」が14.1%である。
- 回答企業の業種としては「卸売・小売業」が20.1%で最も多い。次いで「製造業」が19.8%、「情報通信業」が15.5%である。
- 回答企業の従業員数(正規社員)は、「100名～500名未満」が33.6%で最も多い。次いで「1,000名～5,000名未満」が27.2%、「500名～1,000名未満」が20.8%である。

### 回答企業の採用状況(過去3か年)／次年度の採用予定数／採用したい学問分野

- 回答企業の平均的な正規社員の採用人数は、「100名以上」が19.8%で最も多い。次いで「10名～20名未満」が18.7%、「5名～10名未満」が14.8%である。すべての回答企業が、過去3か年に正規社員を採用している。
- 回答企業の次年度の採用予定数は、「本年度並み」が66.8%で最も多い。次いで「未定」が16.6%である。また、「増やす」は11.7%である。未定も一定数あるものの、回答企業の多くで昨年と同等かそれ以上の採用が予定されている様子である。
- 回答企業の採用したい学問分野を複数回答で聴取したところ、「学んだ学問分野にはこだわらない」の割合が55.8%で最も高い。次いで「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の学びに関連のある「情報学」が27.6%である。さらに「工学」が24.7%と続く。



## 企業対象 調査結果まとめ

### 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度

- 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度(※)は、すべての項目で9割を超える。
- 最も魅力度が高いのは、「特色(3)．意思決定領域における女性参画を推進するなど、女性の活躍だけでなく多様性を尊重する社会の実現に貢献できる人材を養成する。」(98.9%)である。

次に魅力度が高いのは、「特色(4)．文理を限定しないデータサイエンスの力を身につけることで、あらゆる業界において強みとなり、将来の可能性を広げることができる。」(97.2%)、さらに「特色(2)．行政・企業と連携したPBL(課題解決型学習)を展開し、実社会の問題・データを扱うことで、実践力を身につけることができる。」(96.1%)、「特色(1)．データサイエンスの基盤となる「統計学」「情報学」を丁寧に学べる。それに加えて「経済学」「経営学」「心理学」「社会学」など幅広く学べる。数学が得意でない学生へのサポート体制が整っている。」(95.1%)と続く。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した企業の合計値

## 企業対象 調査結果まとめ

### 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の社会的必要性

- 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の社会的必要性についての評価は、97.9% (283企業中、**277企業**) が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業からこれからの社会にとって必要な学部学科であると評価されていることがうかがえる。

### 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業は、92.6% (283企業中、**262企業**) である。
- 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた262企業へ京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**426名**で、予定している入学定員数95名を4倍以上上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

< 属性別 >

◇ 本社所在地別

- 「近畿」エリアに本社がある企業からの採用意向は、92.7% (124企業中、**115企業**)。採用想定人数の合計は**187人**で、予定している入学定員数を上回っている。
- 「大阪府」に本社がある企業からの採用意向は、93.8% (65企業中、**61企業**)。採用想定人数の合計は**111人**で、予定している入学定員数を上回っている。

## 企業対象 調査結果まとめ

---

### ◇業種別

- 業種が「情報通信業」である企業からの採用意向は、97.7% (44企業中、**43企業**)。採用想定人数の合計は**101人**で、予定している入学定員数を上回っている。また、業種が「卸売・小売業」である企業からの採用意向は、94.7% (57企業中、**54企業**)。採用想定人数の合計は**95人**で、予定している入学定員数と同数である。

### ◇従業員数別

- 従業員数にかかわらず、一定の採用意向がみられる。従業員数が「100名～500名未満」「1,000名～5,000名未満」の企業では、いずれも採用想定人数の合計が予定している入学定員数を上回っている。

### ◇正規社員の平均採用人数別

- 正規社員の採用人数が「100名以上」の企業からの採用意向は94.6% (56企業中、**53企業**)。採用想定人数の合計は**110人**で、予定している入学定員数を上回っている。

### ◇次年度の採用予定数別

- 次年度の採用予定を「本年度並み」と回答した企業からの採用意向は92.6% (189企業中、**175企業**)。採用想定人数の合計は**293人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

## 企業対象 調査結果まとめ

---

### ◇採用したい学問分野別

- 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の学びに特に関連のある「情報学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は98.7% (78企業中、**77企業**)。採用想定人数の合計は**142人**で、予定している入学定員数を上回っている。
- 「工学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は91.4% (70企業中、**64企業**)。採用想定人数の合計は**110人**。  
「経済学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は95.3% (64企業中、**61企業**)。採用想定人数の合計は**122人**。  
「経営・商学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は92.6% (68企業中、**63企業**)。採用想定人数の合計は**129人**。  
それぞれ予定している入学定員数を上回っている。

### ◇京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度別

- 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に魅力を感じている企業の採用意向は、いずれの特色でも9割を超えている。採用想定人数の合計も400人以上と、予定している入学定員数を4倍以上上回っている。

### ◇社会的必要性別

- 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」が社会的に必要なと思うと回答した企業からの採用意向は93.9% (277企業中、**260企業**)。採用想定人数の合計は**415人**で、予定している入学定員数を4倍以上上回っている。

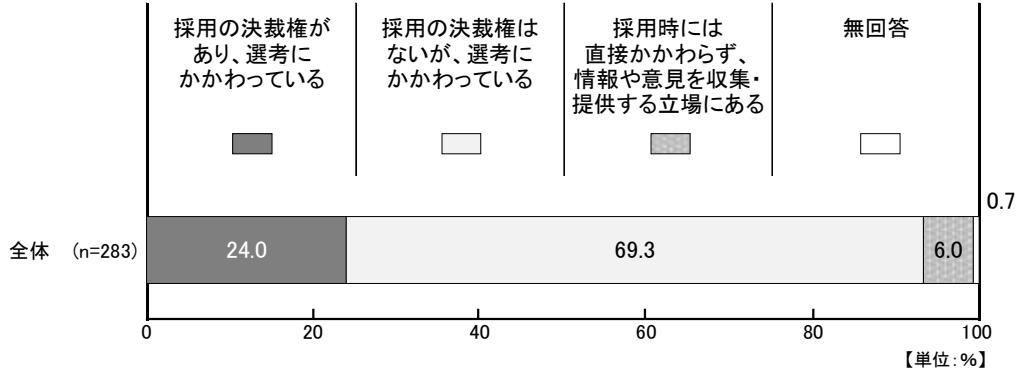
## 企業対象 調査結果



# 回答企業(回答者)の属性(人事採用への関与度/本社所在地)

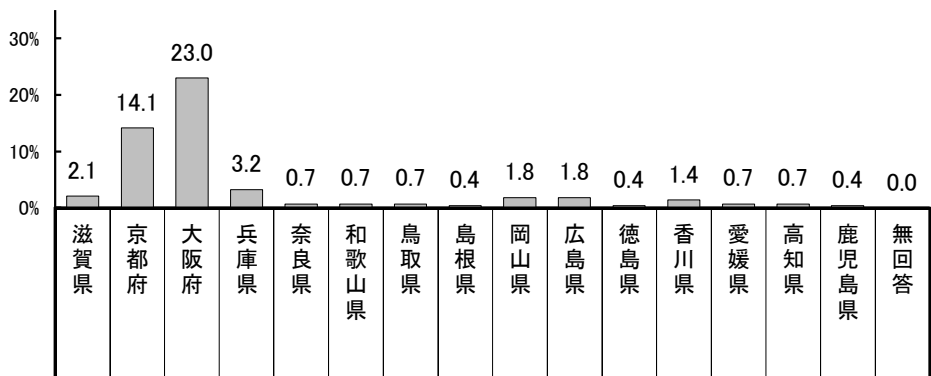
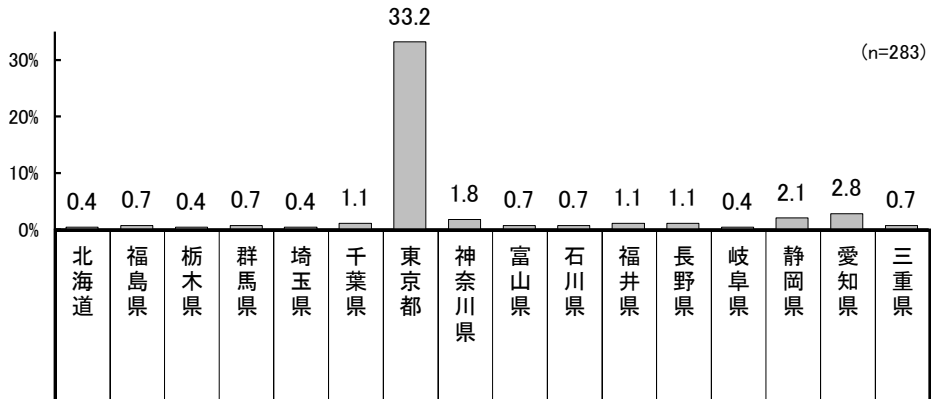
## ■人事採用への関与度

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。(あてはまる番号1つに○)



## ■本社所在地

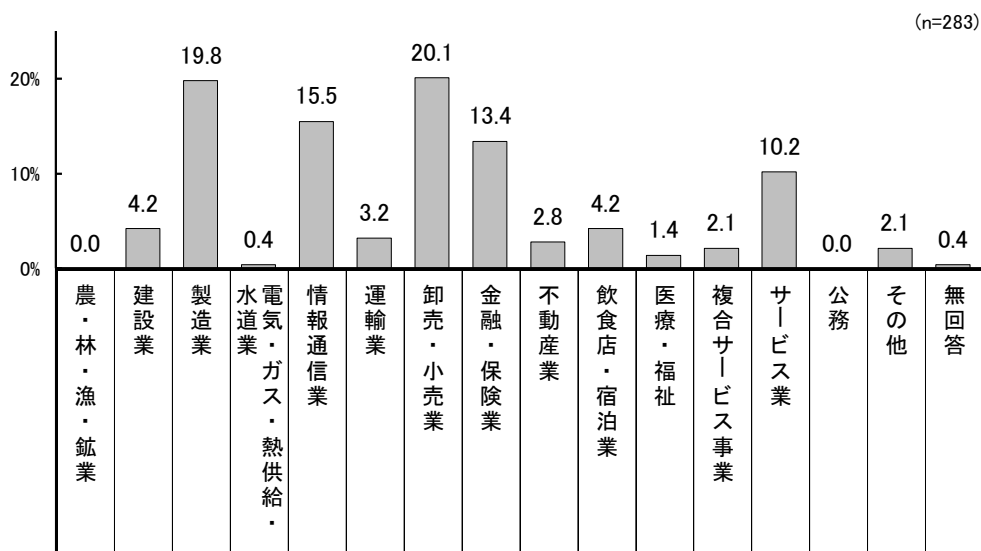
Q2. 貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。



## 回答企業(回答者)の属性(業種/従業員数)

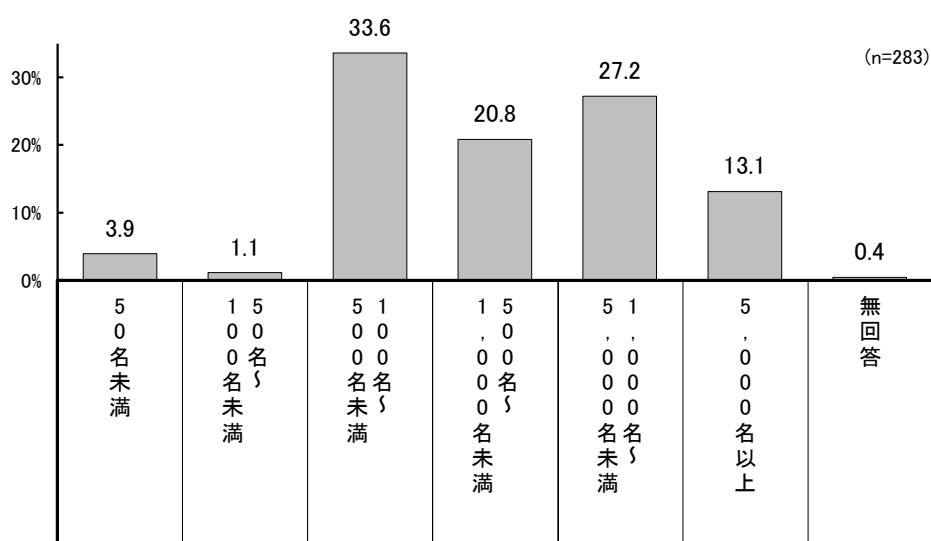
### ■業種

Q3. 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



### ■従業員数

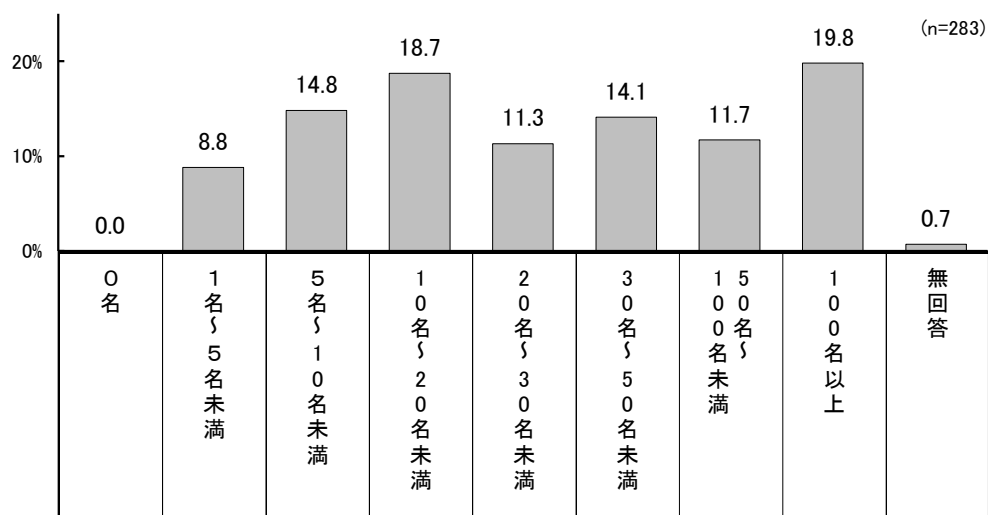
Q4. 貴社・貴団体の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



# 正規社員の平均採用人数／次年度の採用予定数

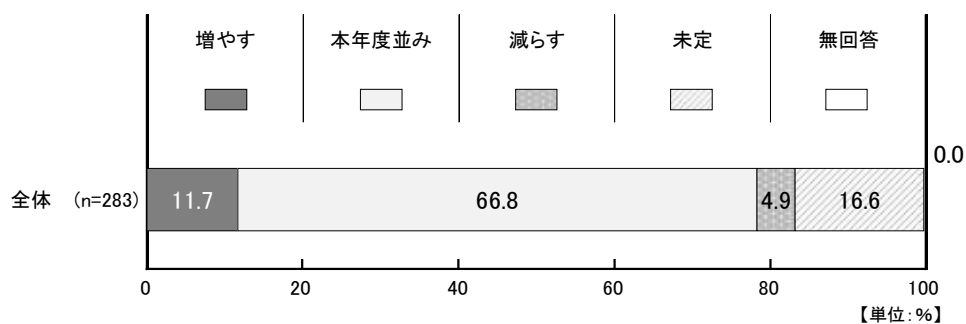
## ■正規社員の平均採用人数

Q5. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。(あてはまる番号1つに○)



## ■次年度の採用予定数

Q6. 貴社・貴団体の次年度の採用予定数は、本年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)

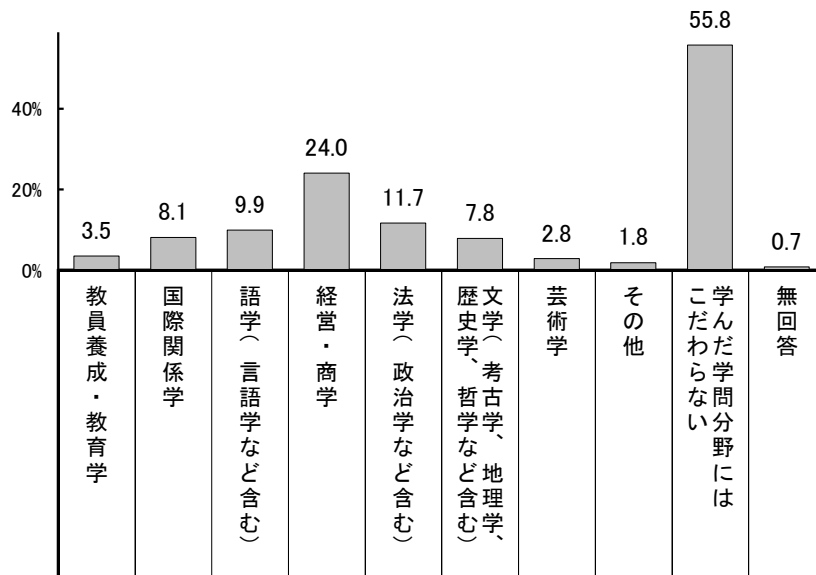
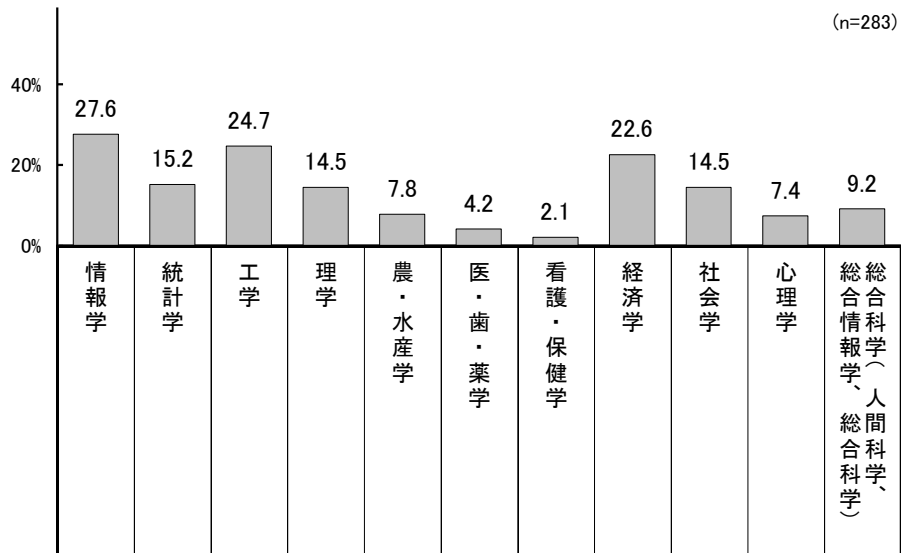




# 採用したい学問分野

## ■採用したい学問分野

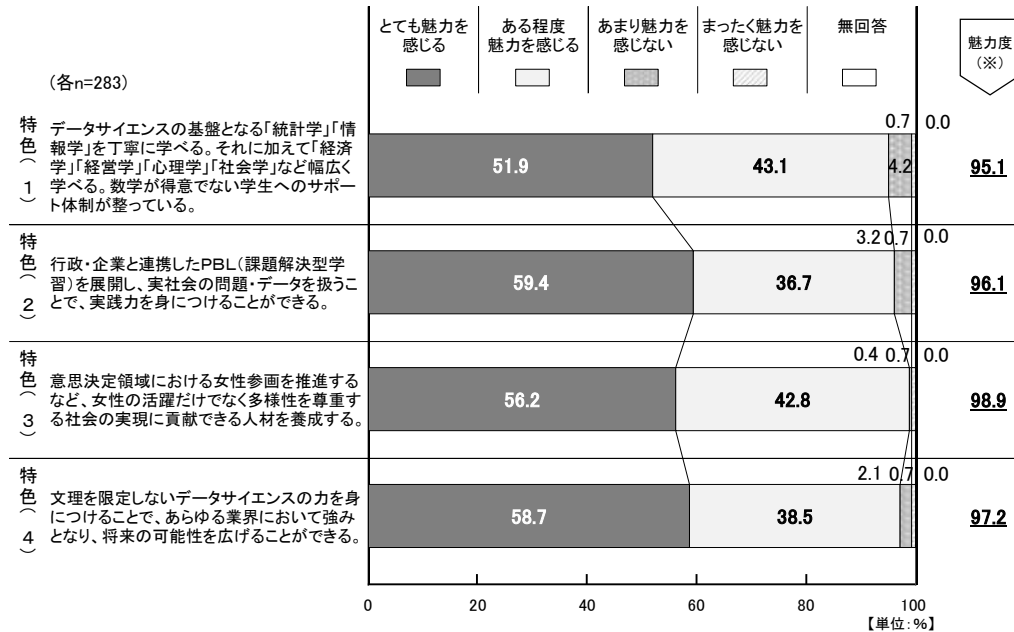
Q7. 貴社・貴団体では、今後、大学でどのような学問分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか。  
(あてはまる番号すべてに○)



# 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度

## ■京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の特色に対する魅力度

Q8. 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。貴社・貴団体(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれの程度魅力に感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



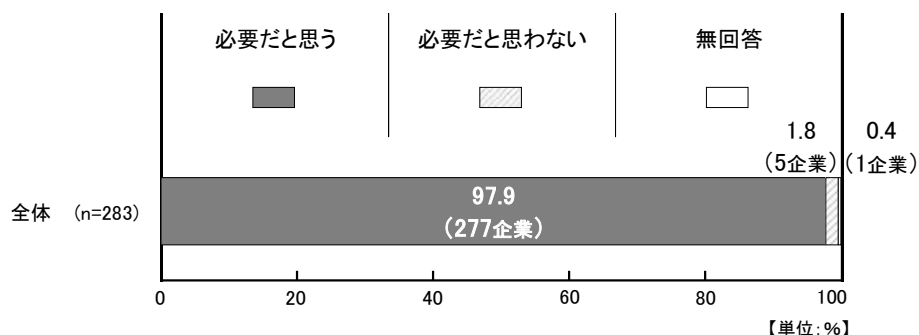
※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

※魅力度は、人数をもとに%を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」の合計値と必ずしも一致しない

## 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

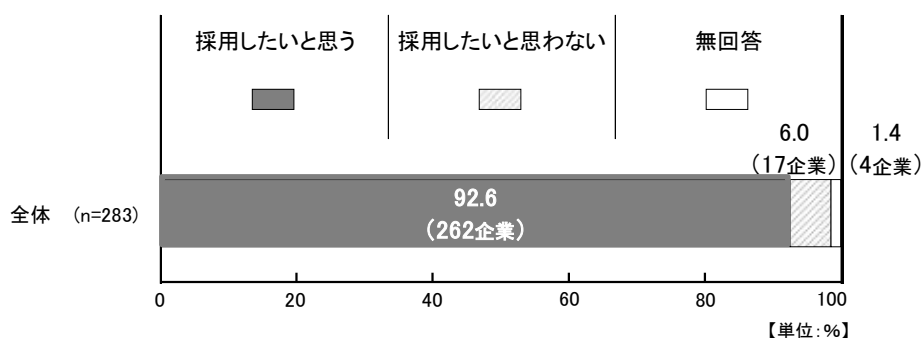
### ■京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は、京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」(仮称、設置構想中)は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。(あてはまる番号1つに○)



### ■京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)では、京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」(仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。(あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた262企業のみ抽出

### ■京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10で「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。採用を考える場合、京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」(仮称、設置構想中)を卒業した学生について、毎年何名程度の採用を想定されますか。(あてはまる番号1つに○)

標本数	単位	1名	2名	3名	4名	5名 ～ 9名	10名 以上	計
		%	52.3%	16.0%	14.1%	0.4%	3.8%	
企業数	137	42	37	1	10	4		
名	137	84	111	4	50	40		

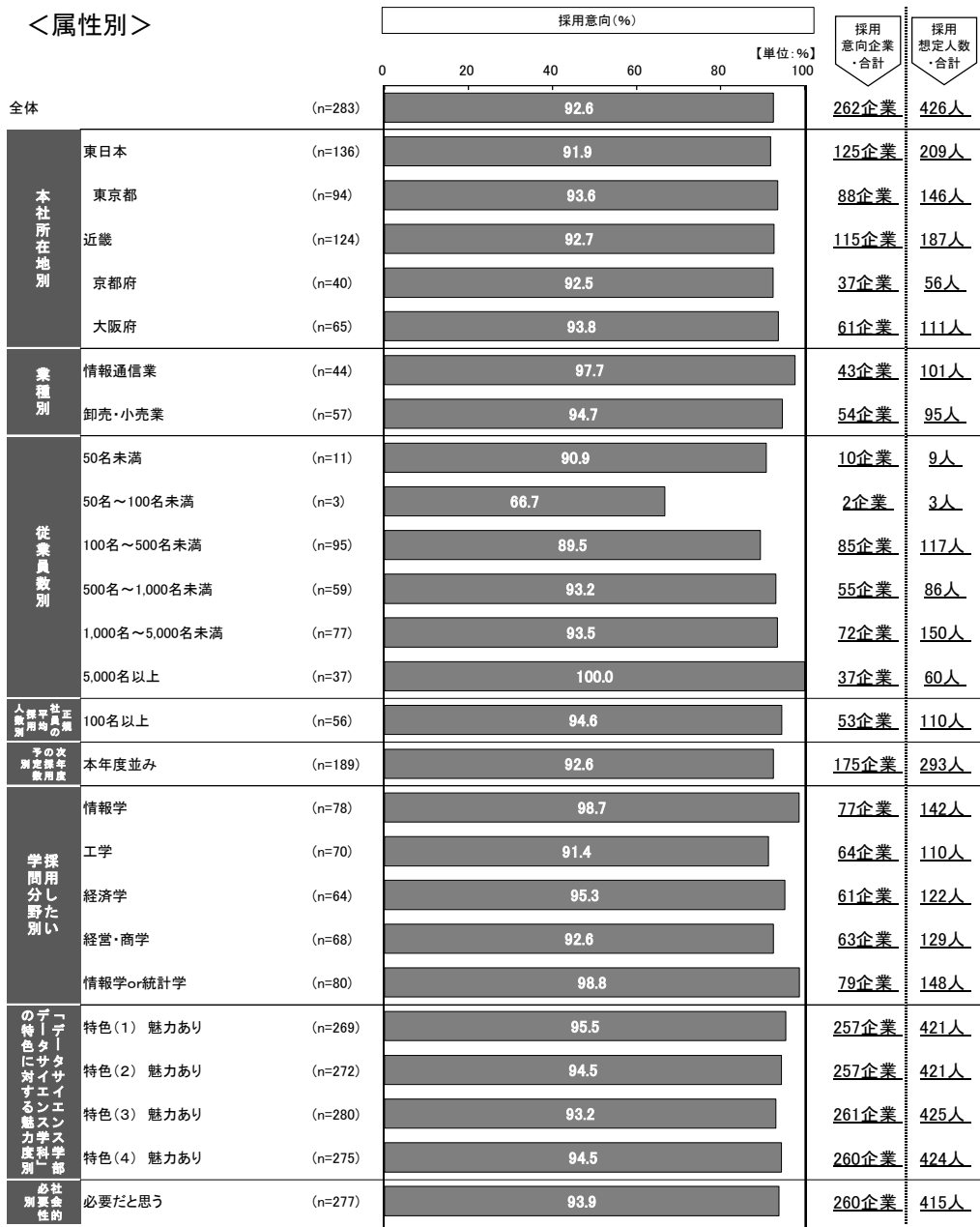
計(※)お示の毎年の採用想定人数をよびました企業採用想定人数・計

※ 毎年の採用想定人数・計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

# 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」 卒業生に対する採用意向／採用想定人数<属性別>

## ■京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」卒業生に対する 採用意向／採用想定人数 <属性別>

※京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業を【採用意向企業】と定義し、さらに【採用意向企業】のうち、Q11で回答した企業が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。



※ 採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

## 卷末資料 調查票



# 調査票

## 京都女子大学「データサイエンス学部 データサイエンス学科」(仮称) に関するアンケート

京都女子大学では2023年(令和5年)4月より、「データサイエンス学部 データサイエンス学科」(仮称)を新設することを構想しています。  
このアンケートは採用ご担当者の皆様からご意見をお伺いし、より充実した大学や学部・学科にするための参考資料とさせていただきます。  
このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※このアンケートや同封した資料に記載されている「データサイエンス学部 データサイエンス学科」(仮称、設置構想中)に関する事項はすべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

### はじめに、貴社・貴団体についてお伺いいたします。

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 採用の決裁権があり、選考にかかわっている
2. 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている
3. 採用時には直接かわらず、情報や意見を収集・提供する立場にある

Q2. 貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。

本社(本部)所在地

都・道・府・県 ←1つに○

Q3. 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- |                  |             |              |
|------------------|-------------|--------------|
| 1. 農・林・漁・鉱業      | 6. 運輸業      | 11. 医療・福祉    |
| 2. 建設業           | 7. 卸売・小売業   | 12. 複合サービス事業 |
| 3. 製造業           | 8. 金融・保険業   | 13. サービス業    |
| 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 9. 不動産業     | 14. 公務       |
| 5. 情報通信業         | 10. 飲食店・宿泊業 | 15. その他      |

Q4. 貴社・貴団体の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- |               |                  |                    |
|---------------|------------------|--------------------|
| 1. 50名未満      | 3. 100名～500名未満   | 5. 1,000名～5,000名未満 |
| 2. 50名～100名未満 | 4. 500名～1,000名未満 | 6. 5,000名以上        |

Q5. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

- |             |              |               |
|-------------|--------------|---------------|
| 1. 0名       | 4. 10名～20名未満 | 7. 50名～100名未満 |
| 2. 1名～5名未満  | 5. 20名～30名未満 | 8. 100名以上     |
| 3. 5名～10名未満 | 6. 30名～50名未満 |               |

Q6. 貴社・貴団体の次年度の採用予定数は、本年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)

- |          |        |
|----------|--------|
| 1. 増やす   | 3. 減らす |
| 2. 本年度並み | 4. 未定  |

裏面へ続く→



【資料11】卒業生アンケート結果（現在学びたい・学びなおしたいと思う分野）

現在学びたい・学びなおしたいと思う分野（複数回答可）

情報・データサイエンスを選択した者(357人)の他分野の回答状況（人・割合）

分野		選択	未選択	合計
宗教学	人数(人)	38	148	186
	割合(%)	20.4%	79.6%	100.0%
文学	人数(人)	60	187	247
	割合(%)	24.3%	75.7%	100.0%
史学	人数(人)	46	179	225
	割合(%)	20.4%	79.6%	100.0%
文化学	人数(人)	39	144	183
	割合(%)	21.3%	78.7%	100.0%
教育学	人数(人)	59	292	351
	割合(%)	16.8%	83.2%	100.0%
心理学	人数(人)	136	519	655
	割合(%)	20.8%	79.2%	100.0%
音楽	人数(人)	43	153	196
	割合(%)	21.9%	78.1%	100.0%
栄養学	人数(人)	64	194	258
	割合(%)	24.8%	75.2%	100.0%
造形・デザイン学	人数(人)	87	183	270
	割合(%)	32.2%	67.8%	100.0%
福祉学	人数(人)	30	135	165
	割合(%)	18.2%	81.8%	100.0%
<b>経営・経済学</b>	<b>人数</b>	<b>159</b>	266	425
	<b>割合(%)</b>	<b>37.4%</b>	62.6%	100.0%
医療・衛生	人数(人)	57	231	288
	割合(%)	19.8%	80.2%	100.0%
外国語	人数(人)	197	612	809
	割合(%)	24.4%	75.6%	100.0%
ビジネススキル (PC・マナー)	人数(人)	197	458	655
	割合(%)	30.1%	69.9%	100.0%
特にない	人数(人)		68	68
	割合(%)		1	1
その他(具体的に)	人数(人)	7	50	57
	割合(%)	12.3%	87.7%	100.0%

京都女子大学 卒業生アンケート2020

(対象者数：6,740人 回答者数：2,042人 (回答率：30.3%))

(調査対象：卒後1～4年目および10年目)



本学リカレント教育課程の開講科目の状況

2021年度 Bブラッシュアップコース 開講科目

領域	区分	科目	曜日講時	回数	授業方法
キャリア形成科目	必修	キャリア・マネジメント	土1	6	対面
		AIリテラシー	—	12	オンデマンド
		ITリテラシー	土2	12	対面
		RPA講座	指定日	1日	対面
		企業会計	—	6	オンデマンド
		組織マネジメント	—	6	オンデマンド
		人的資源管理	—	6	オンデマンド
		マーケティング実践	—	6	オンデマンド
応用科目	必修	職場体験・見学	指定日	1日	対面
	選択	プレゼンテーション	土3	3	対面
		実践英語	土4	3	Zoom(録画あり)
その他	選択	ITパスポート資格対策講座	土3~4	5	対面
		MOS資格対策講座	祝日・土	5	対面

2021年度 Cキャリアアップコース 開講科目

領域	区分	科目	曜日講時	回数	授業方法
キャリア形成科目	必修	ITリテラシー	土1	12	対面
		AIリテラシー	—	12	オンデマンド
		RPA講座	指定日	3日	対面
		キャリア・マネジメント	土2	6	対面・オンデマンド
		ビジネス統計学	土3	6	対面
		人的資源管理	—	6	オンデマンド
		組織マネジメント	—	6	オンデマンド・対面
		RPA演習	指定日	1日	対面
スキル科目	選択	ロジカルライティング	土4	3	Zoom
		ビジネスライティング	土4	3	Zoom
		プレゼンテーション	土2	3	対面

受講者アンケート結果 (2020年度)

n=55

設問項目	回答数	割合
1. 講座内容が魅力的	41	74.5%
2. 講師陣が魅力的	6	10.9%
3. 大学で行われる講座である	27	49.1%
4. 6か月という期間	24	43.6%
5. 就業サポートがある	23	41.8%
6. 受講料が無料 (eラーニングコース、土曜通学コース)	17	30.9%
7. 東山区の保育園を紹介してもらえる	0	0.0%
8. 仕事を継続しながら学べる	25	45.5%
9. ICT (AIリテラシー、RPA講座) の新しいスキルが学べる	28	50.9%
10. 自宅で学習ができる	9	16.4%
11. その他	0	0.0%